

みんなだいすき いい電でGO!

10月1日(土)に清水小学校校庭にて運動会を行いました。今年度のテーマは「いい電」です。園のすぐ近くから踏切の音が聞こえたり、電車に乗って出かけたりと、本園の子どもたちにとって飯坂電車はとても身近なものになっています。園の近隣にある「泉駅」をはじめ、子どもたちが行ったことのある駅は6つです。1学期にも福島駅に行き、新幹線の連結を見学するなど楽しい体験をしてきました。しかし、飯坂方面の駅にはまだ行ったことがありません。そこで、いい電をさらに身近に感じ、興味を広げたり、地域のよさを感じたりしてほしいという願いから、これまでの体験を生かし、電車やいい電の駅にちなんだ競技を取り入れた運動会を計画しました。

子どもたちが日常の遊びの中で電車ごっこをしたり、「ちゅうりっぷ組の時、ドラえもん展を見たね」「田んぼでオタマジャクシをつかまえたよね」などと体験を思い出したりする姿が見られたことから、年長児を中心に「いい電マップ」を作成し、いつでも見られるよう廊下に掲示しました。「どんな駅があるんだろうね」「行ってみたいね」という声があがりました。



興味が高まってきたところで、遊びの中に“トンネルくぐり”や“でこぼこ道渡り”などサーキット遊びの環境を準備しました。「電車が線路を渡って走っているみたいだね」「出発進行!」と、遊びの中で少しずつイメージがふくらんでいきます。また、駅の名前が書かれたカードを引き、例えば「岩代清水駅」では両足ジャンプ(オタマジャクシやカエルをつかまえた経験から)…など、体験を生かした動きに楽しみながら取り組めるよう工夫しました。この遊びは障害走につながりました。また、新幹線見学の際、駅員さんに「新幹線のご飯(エネルギーのもと)は電気です」と教えていただいたことが、子ども達の印象に残っていたようでした。そこで、エネルギーボールをタンクに入れる遊びをしたり、連結した電車に乗って友達と一緒に走ったりする遊びにたくさん取り組んできました。3両が連結している電車なので、それに気付いた年長児が「なかよしグループの友達と一緒にやってみようよ!」と提案してくれました。1学期から年少・年長混合で編成した「なかよしグループ」で活動してきたことを生かし、友達と力を合わせて合同で行う競技につながりました。



このように、子どもたちの体験や興味を生かした遊びを普段の園生活に取り入れ、競技の内容を「自分たちで作り上げていく」実感をもてるように進めてきました。そして運動会の2日前には、教師が飯坂電車の駅の一覧を見せました。「わぁ～こんなにあるんだ!」と子どもたちはびっくりです。全部で12ある駅のうち、6つは「? (はてな) えき」になっています。「はてな」は何ていう駅なんだろうね?」「知りたいね」「いつ分かるんだろう?」

と期待をもち、運動会当日を迎えました。(保護者の皆さんには、子どもたちが駅の名前を知りたがっても、運動会が終わるまでは内緒にしてもらうよう協力していただきました!)

いよいよ当日、晴天に恵まれ運動会がスタートしました。「♪線路はつづくよどこまでも」の行進曲に合わせて、元気よく入場です。



年長児は一人一つずつ、係の仕事（はじめのことば・おわりのことば・体操の係・プログラムの進行）を担当しました。それぞれが自分の役割や言葉をしっかりと覚え、堂々とした姿を見せてくれました。開会式では、園長先生から「いい電はどんな時も、最後の駅まで走ります。転んでも、最後までがんばりましょう」とお話がありました。

まずは、まっすぐゴールをめざして走るかけっこです。練習を始めたばかりの頃はニコニコと楽しそうに走っていた年少さんですが、繰り返し取り組むうちに競い合う楽しさを感じられるようになりました。年長さんは、去年よりも走り方がしっかりと、頼もしくなりました。



かけっこが終わると、電車のメロディのような音が聞こえ、園長先生から駅の名前の発表がありました。「一つ目の駅は、上松川駅です」みんなが知りたかった「？（はてな）えき」の名前がようやく分かりました！まだまだ、競技は続きます。



障害走では、ゴムをジャンプで跳び越え、山を登ったりトンネルをくぐったり、でこぼこ道を通ったり…いろいろな線路を進みました。カードを引くと「桜水駅・泉駅・岩代清水駅・福島駅」のうちどれかが書いてあります。泉駅が出たらラッキー！旗を持って走ります。チャンス走は最後まで目が離せません。

「福島駅」が出たら
ももりんが桃を
プレゼントします！

「なかよし連結で GO!」は、なかよしグループの合同競技です。エネルギータンクに電気のボールを入れて、年少児がパワーをためていきます。途中から同じグループの年長児も合流して、力を貸してくれます。エネルギー満タンになったら、連結した新幹線に乗って出発です！どのグループも気持ちを合わせ、なかよしパワーを見せてくれました。



年少児のダンスは「♪銀河鉄道999」です。キラキラのポンポンやフラッグを持ち、元気いっぱいのダンスを見せてくれました。たくさんのお客さんの前で発表するのは初めてでしたが、手足をピンと伸ばし、一生懸命踊る姿がかわいらしかったです。



年長児のバルーンは、動きを合わせ、気持ちも合わせた素敵な演技でした。曲の途中でピンクのバルーンからカラーバルーンに持ち替えたり、ボールを花火のように打ち上げたりと、見どころ満載！何度も繰り返し練習した成果を十分に発揮できました。みんなの心がひとつになった瞬間でした。



最後の種目はリレーです。年少児・年長児どちらも、とても良い勝負でした。練習の過程で勝つ嬉しさや負ける悔しさ、様々な感情を味わいました。負けてしまっても悔しさを力にして、友達と励まし合って、自分の力を出し切った子どもたち。保護者の方々の応援も大きな力になったことと思います。「次は勝てるよ！！がんばろう」と声をかけ合い、チームの仲間と力を合わせることができました。思い通りの結果ではなかった時に「今度こそ！」と気持ちを切り替え、前向きに頑張ることができる“たくましさ”“乗り越える力”をこれからも、もち続けてほしいと思います。



競技が終わるごとに、駅の名前が発表されていきました。プログラムはすべてクリアしましたが、最後の駅だけが「？（はてな）」のままです。さあ、いつ分かるのでしょうか？

閉会式では、子どもたち一人一人に金メダルのごほうびがありました。園長先生から首にメダルをかけてもらう子どもたちの目はキラキラと輝いています。そして、「もう一つ、ごほうびがあります」という園長先生の言葉で、さらに子どもたちの顔が輝きました。いい電の最後の駅「飯坂温泉駅」の発表と同時に、『いいでんきっぷ』が届いたのです。行き先は「いずみ⇒いいざかおんせん」、日には10月14日…秋の遠足の日です。「みんなでいい電に乗って、飯坂温泉駅に行きましょう！」「やったあ！」「楽しみだね！」みんなでお出かけするのが楽しみです。一人一人が一生懸命、自分の力を出し切り、最後まで走り抜けることができました。清水幼稚園“いい電の旅”はまだまだ続きます。



